

る方は、秋田大学 本谷研へ7月15日までにお申し込み下さい。会場設定の都合上、早めの申込みを歓迎します。

#### 7) 分科会セッション

昨年度の札幌大会と同様に、分科会セッションは複数日にわたって実施し、同時開催を少なくする予定です。また、実施方式は各分科会のオーガナイズドセッションとします。各分科会への割り当て時間は2時間です。セッション内容及び講演持ち時間は各分科会の判断に任せます。各雪氷分科会の総会はオーガナイズドセッションとは別に30分の時間を設けます。

各雪氷分科会の幹事は7月15日までに、セッションの概要(200字程度)及び開催希望日時、連絡先を弘前大学 石田祐宣までご連絡下さい。その後、日程や部屋割りについて担当で調整しますが、ご希望に添えない場合があります。

#### 8) 各種会合

全国大会開催中に各種会合等で会場使用希望者は7月15日までに、希望日時、参加予定人数、液晶プロジェクタ・PC・OHPの使用希望、連絡先を弘前大学 石田祐宣までお申し込み下さい。その後、日程・部屋割りについて担当で調整しますが、ご希望に添えない場合があります。

#### 9) 技術展示

大会期間中、同会場において技術展示を行います。展示希望者は7月15日までに、東北大学 持田灯までお申し込み下さい。展示料は1展示あたり60,000円を予定しています。

#### 10) 広告掲載

参加者に頒布する「雪氷研究大会(2010・仙台)」講演要旨集に広告を掲載します。掲載希望者は7月15日までに、宮城学院女子大学 松村光太郎までお申し込み下さい。掲載料はA4判1ページ40,000円、半ページ25,000円、1/4ページ15,000円です。

#### 11) 公開イベント

9月26日(日)に、小中学生および一般市民を対象に、(社)日本雪氷学会が主催する参加費無料の公開イベント「雪氷楽会 in 仙台」と公開講演会を行います。会場はせんだいメディアテークです。また、同じ9月26日(日)の午後に、東京エレクトロ

ンホール宮城(宮城県民会館)を会場として、日本雪氷学会主催の市民向け公開シンポジウム「積雪寒冷地の住まいにひそむ室内環境上の危険を考える」(無料)を開催します。

### 3. 参加登録と参加費用

#### 1) 登録のしかた

研究発表を申し込まれる方、大会参加だけを希望される方のすべてが、原則的に、インターネットによる参加登録(事前登録)の対象となります。参加希望者は、7月1日から8月20日の間に、下記の(社)日本雪氷学会ホームページの「参加登録システム」を利用して登録をお願いします。

<http://www.soc.nii.ac.jp/jssi/>

なお、代行登録用紙による代行登録も可能です。ご希望の方は代行登録用紙(次ページ)に記入し、8月13日までに、日本地下水開発株式会社 沼澤喜一(Fax No.023-688-6009)までお送り下さい。

事前登録締め切り後は、大会会場受付にての登録(会場登録)となります。

#### 2) 費用

事前登録・事前納金される方の費目別の費用は、以下の通りになる予定です。

##### 大会参加費

名誉・正会員 3,000円

学生会員 1,000円

賛助・団体会員

年会費1万円につき1名免除

非会員一般 4,000円

非会員学生 2,000円

##### 懇親会費

一般 4,500円

学生 3,000円

技術展示者1名は免除

##### 講演要旨集代

1冊・送料込み 3,000円

#### <会場での参加登録>

大会期間中、会場受付にて参加登録できます。会場登録の際の料金は、大会参加費は上記金額の1,000円増し、懇親会費は同500円増しとなりますのでご注意ください。